

地域医療特別演習Ⅴ

(Introduction to Community Medicine Ⅴ)
第5学年次(地域枠推薦学生対象)

【責任者/担当者】

〔兵庫医科大学〕竹田 健太 卒後研修センター長

【担当者】

〔医学教育センター〕蓮池 由起子 医学教育センター長、庄司 拓仁 教育准教授
〔医学教育学〕柏 薫里 講師

【目的】

地域枠推薦入学学生について、卒前・卒後連携して地域医療の専門医を養成し、将来地域医療教育の指導医となる資質を涵養する。

【科目キーワード】

「地域医療 (community medicine)」「家庭医学 (family medicine)」「総合診療 (general medicine)」「プライマリケア (primary care)」

【到達目標(アウトカム)】

- 地域医療の第一線であるささやま医療センターで実習を行い、総合診療ならびにプライマリケアの素養を涵養し臨床能力を向上させる。
- 地域医療に従事する医師から話を伺い、地域医療の意義や課題などを知る。

【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

- ・安心・安全な医療に強い使命感と自律性を有し、優れた協調精神を持ってチーム医療の一員として社会の福祉に奉仕できる良医となるべき素養を有している。
- ・医療を取り巻く社会経済的動向を把握し、地域医療の向上に貢献するとともに、地域の保健・医療・福祉・介護および行政等と連携協力できる。
- ・人体や疾病に影響を与える社会的な要因や背景について理解し、支援扶助の社会的仕組みについて理解している。

【概要ならびに履修方法】

5 年次 選択型実習3週間のうち、2週間実習の日程で選択する病院は、地域医療・総合医療を学修する病院の中から選び、1週間実習の日程で選択する病院は、専門診療を学修する病院から選ぶ。

【準備学習ならびにそれに要する時間】

派遣予定の地域について事前に調べ、人口、地勢、医療体制などの情報を得ておくこと。1～2時間は必要。

【成績の評価方法・基準】

選択型臨床実習に準ずる。

【学生への助言】

積極的な姿勢で臨み、総合診療の力を伸ばしてほしい。

【フィードバック方針】

選択型臨床実習に準ずる。

【オフィスアワー】

設定しない。

【受講のルール、注意事項、その他】

真摯な態度で参加すること。

【連絡先】

教育研究棟 2階 西宮教学課